

- 問1 日本国憲法の規定において、衆議院が解散された際に行われる総選挙の日から、30日以内に召集される国会を何と呼びますか。内閣総理大臣の指名などが行われるものを答えなさい。（2018年 愛媛県公立入試 類似）
1. 通常会
 2. 緊急集会
 3. 特別会
 4. 臨時会
- 問2 日本国憲法において、国会が制定した法律や内閣が決めた命令、または行政が行った処分などが、憲法の内容に違反していないかどうかを裁判所が判断する権限を何といいますか。（2015年 長崎県公立入試 類似）
1. 団体交渉権理口
 2. 罷免訴追権
 3. 行政不服審査権
 4. 違憲立法審査権
- 問3 アメリカの大統領が、日本の内閣総理大臣と比較して強力な権限や独自の正統性を持つとされる理由として、その選出過程の観点から説明したものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
1. 大統領選挙で選ばれた後は、任期中に連邦議会による不信任決議を受けることが一切ないから。
 2. 最高裁判所の長官を兼任することで、行政権だけでなく司法権も一手に掌握しているから。
 3. 連邦議会の解散権を持っており、議会の構成を大統領の意向でいつでも自由に変更できるから。
 4. 連邦議会を通じずに、国民が参加する選挙によって直接的に国民の支持を背景として選ばれるから。
- 問4 日本国憲法では、国会、内閣、裁判所の三つの機関が独立して権力をもつ「三権分立」の仕組みがとられています。このように権力を三つに分ける最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 沖縄県公立入試 類似）
1. 一つの機関に権力が集中することを防ぎ、国民の権利や自由が侵害されないようにするため
 2. 内閣の権限を最大限に強めることで、国の経済や外交を効率的かつ強力に推進するため
 3. 裁判所が政治の全過程に直接関与することで、法律に基づいた行政を常に強制するため
 4. 国会がすべての権限を握ることで、国民の意見をより速やかに政治に反映させるため
- 問5 日本の司法制度における国民の参加について、裁判員制度が果たす役割の背景や目的として最も適切な説明はどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）
1. 地方自治における直接請求権の一環として、住民が首長の判断を監視する仕組みを構築するため。
 2. 裁判官の不足を補うために、法律の専門教育を受けていない国民に裁判事務を代行させるため。
 3. 裁判の内容に国民の視点や感覚を反映させることで、司法に対する国民の理解と信頼を深めるため。
 4. 複雑化する民事訴訟を迅速に処理するために、専門知識を持つ一般市民に判決を委ねるため。
- 問6 衆議院の優越が認められている事項の一つに「法律案の議決」があります。衆議院で可決し、参議院でこれと異なった議決をした法律案について、衆議院がその議決を国会の議決とするために必要な手続きとして、正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. 衆議院において、出席議員の3分の2以上の多数で再び可決すること。
 2. 衆議院と参議院の両院協議会において、出席者の4分の3以上の賛成を得ること。
 3. 内閣の承認を得た上で、衆議院議長が最終的な判断を下すこと。
 4. 衆議院において、出席議員の過半数の賛成で再び可決すること。
- 問7 1980年代以降の日本において、日本国有鉄道（国鉄）がJRへ、日本電信電話公社（電電公社）がNTTへと組織形態が変更されました。この一連の動きを説明する言葉と、その内容の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 「中央集権化」と呼び、すべての地方自治体の事務を国の機関が直接行うようにした
 2. 「規制の強化」と呼び、法律による制限を増やすことで企業の不祥事を防ごうとした
 3. 「国営化」と呼び、民間企業を政府の管理下に置くことで全国一律の価格を維持した
 4. 「民営化」と呼び、政府が運営していた事業を民間企業に移して効率的な経営を目指した
- 問8 国会に国政調査権が認められている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）
1. 立法や予算の審議に役立てるほか、行政が適正に運営されているかを監視・確認するため。
 2. 天皇が行う国事行為に対して、国会が直接的に指示や命令を出すための情報を得るため。
 3. 内閣総理大臣が衆議院を解散する際に、その妥当性を国会が事前に審査する必要があるため。
 4. 裁判所が下した判決の内容を精査し、国民の利益に反する場合は国会が判決を無効にするため。
- 問9 衆議院には「任期が4年で解散がある」という特徴があり、参議院には「任期が6年で解散がない」という特徴があります。このように両議院で異なる仕組みがとられている理由を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 選挙の回数を増やすことで、国民が政治に参加する機会を可能な限り確保し、直接民主制を補完するため。
 2. 衆議院と参議院の意見が一致しなかった場合に、参議院の判断を最終的な決定とする仕組みを維持するため。
 3. 参議院の任期を長くすることで、衆議院よりも参議院の方が常に強い権限を持つように制度を設計するため。
 4. 解散のある衆議院で常に最新の世論を反映し、解散のない参議院で長期的な視点から慎重な審議を保障するため。
- 問10 刑事手続きにおける「被疑者」と「被告人」の区別について、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
1. 検察官に起訴される前は被疑者と呼ばれ、起訴された後は被告人として裁判を受ける。
 2. 警察に逮捕された直後は被告人と呼ばれ、検察官の取り調べが始まると被疑者と呼ばれる。
 3. 民事裁判では被疑者と呼ばれ、刑事裁判に移行すると被告人と呼ばれる。
 4. 裁判所で有罪の判決が確定するまでは被疑者と呼ばれ、刑務所に入る段階で被告人となる。
- 問11 日本の三権分立の仕組みにおいて、国会が持つ立法権の行き過ぎを抑えるために、裁判所には、国会の制定した法律などが憲法に違反していないかを審査する権限が与えられています。この権限を何と呼びますか。（2024年 広島県公立入試 類似）
1. 弾劾裁判
 2. 法令審査権
 3. 内閣不信任の決議
 4. 違憲立法審査権
- 問12 衆議院には「解散」があり任期も4年と短い一方、参議院には解散がなく、3年ごとに議員の半数を改選する仕組みが採られています。このような制度が参議院に導入されている政治上の目的として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 徳島県公立入試 類似）
1. 衆議院よりも強い予算の先議権を行使しやすくするため
 2. 選挙にかかる費用を抑え、衆議院選挙と常に同日に行うため
 3. 短期的な世論の変化を、即座に法律案の決議に反映させるため
 4. 解散がないことと合わせ、国会の審議に継続性や安定性を持たせるため
- 問13 国会と内閣の連帯責任を重視する議院内閣制の仕組みにおいて、衆議院が行行使できる「内閣不信任の決議」に関する記述として、適切な背景と内容の組み合わせを選びなさい。（2021年 大分県公立入試 類似）
1. 内閣と国会の対立を解消するため、衆議院と参議院の両議院で可決される必要があり、可決後は1ヶ月以内に総辞職しなければならない。
 2. 予算案の否決と同様の効力を持ち、内閣総理大臣が最高裁判所によって罷免される手続きを開始するための条件となる。
 3. 衆議院による不信任案可決後、内閣が解散を選択した場合は、参議院議員も同時にその地位を失い、総選挙が行われる。
 4. 内閣の施政が国民の信頼に足りないと判断された際に、衆議院のみに認められた権限であり、可決後は10日以内に衆議院の解散か総辞職を選択する。